

■氏名 八木 一平

■所属先 東京都立大学

■参加した動機

私は、過去に医療機器メーカーで製品開発を経験してきました。また、大学での研究成果を応用して将来的に東京都において起業を検討しています。一方、医療現場には未だに解決されないニーズが無数に存在するのではないかと考え、ニーズとシーズを結びつけるバイオデザインのフレームワークを学びたいと考えました。申し込みの段階で、バイオデザインやMIDに関する情報が少なく、不安を感じることもありました。しかし始めてみると、現場観察から市場性・コンセプト選定まで、幾度もプロセスを回す中で、講師陣の方々が惜しげもなくその知見を授けてくれました。このプログラムに飛び込んでみて120%満足しています。

MID-4の学び

- バイオデザインのフレームワークはビジネスピッチを作る作業
- ニーズ × 技術 × 市場性の探索はマラソンだ

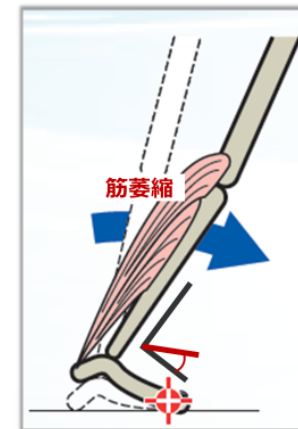


糖尿病性足潰瘍の再発を防ぐ
医療機器

MID4最終報告会
March 14, 2021
東京都立大学
八木一平 Ph.D, 助教



足潰瘍の発症機序



関節可動制限

- Hammer toe
- Claw toe
- 背屈制限

足底圧の異常



再発率
59-81%

